商品名「竹炭サントルD」のご紹介

特許取得済 特許第 4291813 号

≪ 竹炭サントルDの特徴 ≫

★産業排水処理への投入(標準仕様 サントル1kg = 処理施設10m³)

1. 消臭

詳細: 竹炭の単位重量当たりの比表面積は一般の活性炭に比べて同程度であり、 臭気成分の除去及び脱色に有効です。

2. 生物処理の促進

詳細:生物活性炭(BAC)の代用として微生物処理の促進に有効です。

3. 活性汚泥の沈降改善

詳細:沈降しにくい活性汚泥の沈降促進剤として活用可能

30 分汚泥沈降率 SV の改善に有効

★浄化槽への投入 (標準仕様 サントル 200g = 5~7 人槽用)

1.まずは消臭

詳細:ただの消臭剤ではありません。1年間効果が持続します。消臭+分解を 繰り返します。一定の分解レベルなると、ニオイが完全になくなります。

2.どんどん微生物を増やします

詳細:1年間効果がある理由はこれです。

一旦投入すると・・・ニオイを吸着→ニオイを分解→微生物が増殖→泥 泥も分解→ニオイの元が分解されます

3.害虫(チョウバエ・ゴキブリ)退治

詳細:徐々に害虫が棲めない環境に変えます。卵や幼虫は死滅します。 成虫は徐々に近寄らなくなります。

お問合せ先 **ONKGC**

一般社団法人 日本科学技術センター

東京本部 114-0001 東京都北区東十条 3 丁目 6 番 4 号 TEL (03) 6915-4077 FAX (03) 6915-4071 E-mail info@nkgc.jp http://www.nkgc.jp

サンプルを 1 kg迄進呈致します

※下記は計量証明事業者が、浄化槽の放流水を採取し、出張受取した試料に対し計量証明を 行なった証明書の抜粋です。(自動車整備工場の前処理の浄化槽(生活排水も含む))

計制の接続	北法人			96:333			
試料の種類	放流水						
計量の対象		計量の結果					
		2023 年 4 月 28 日 投入前		2023 年 7 月 21 日 約 2 カ月後		計量の方法	定量下限
水素イオン濃度(pH)		6. 5(19. 4℃)		6.6(30.4℃)		JIS K 0102.12.1	_
生物化学的酸素要求量(BOD)		24	mg/L	4. 7	mg/L	JIS K 0102.21 及び32.3	0.5 mg/L
化学的酸素要求量(COD)		13	mg/L	6. 2	mg/L	JIS K 0102.17	0.5 mg/L
浮遊物質量(SS)		1 未満	mg/L	1 未満	mg/L	昭和 46 年環境庁告示第 59 号 付表 9	1 mg/L
ノルマルヘキサン抽出物質含有量		0.5 未満	mg/L	0.5 未満	mg/L	昭和 49 年環境庁告示第 64 号 付表 4	0.5 mg/L
大腸菌数*		50	個/cm³	30 未満	個/cm³	昭和37年厚生省建設省令第1号別表1	30個/㎡
窒素含有量		26	mg/L	12	mg/L	JIS K 0102.12	0.1 mg/L
燐含有量		5. 9	mg/L	3. 4	mg/L	JIS K 0102.12	0.01 mg/L
炼記東頂 (★)計量証明対象从 TIC V 0102 (2010 年版)							

特記事項 (*)計量証明対象外 JIS K 0102(2019 年版)

弊社でも活性汚泥処理場にサントルを投入して、良好であると判断しています。

データーとしては、開示できませんが簡単な内容としては、 DO には変化なし、SV30 の改善、沈降を阻害する菌類の減少がみられました。 自宅の合併浄化槽に投入して、直ぐに効いたと思います。

近所のスーパーの浄化槽の臭いが酷いのでサントル投入を進言しようと思っています。

長崎県島原市の浄化槽維持管理業者の方から

沖縄県の食品製造業の方から

2件の合併浄化槽にサントルを投入して1年くらい経ちました。臭いが無くなったと思います。また、透明度が上がったと思います。

沖縄県 伊江衛生維持管理社の 代表者 玉城さんは竹炭 サントルを活用されて、 大変詳しいです。 0980-49-2204

センターより

京都府宮津市の浄化槽維持管理業者の方から